

第7回佐野市民駅伝競走大会 第7回さのマラソン大会 開催!!



佐野市民駅伝
 競走大会結果
 優勝：城北支部
 準優勝：田沼北支部
 第3位：赤見支部

【佐野市民駅伝競走大会】

コースは蓬山口グビレッジから市役所田沼庁舎間の20.275km。参加した選手たちは、沿道の観客たちの声援にも支えられ、ゴール目指して力強い走りを披露しました。



【さのマラソン大会】
 今大会はフルマラソン、5km、2km(親子ジョギングを含む)の各コースで競われ、総勢で約2900人のランナーが佐野路を駆け抜けました。

▲さのまるも応援
 ▲フルマラソンで見事4連覇を達成された高橋雅一さん(東京都)。タイムは2時間31分54秒でした

唐沢山城跡ムカデ(ごみ)退治

12月4日(日)、「唐沢山城跡ムカデ(ごみ)退治」が行われました。これは、唐沢山周辺6町会(栃本上・下、富士町上・下、奈良淵町、田之入町)が主催し、唐沢山神社に祭られる藤原秀郷のムカデ退治の伝説にごみ拾いをなぞらえたものです。地元町会、田沼高校生徒、老人会など総勢約300人が参加し、栃本、富士、奈良淵側の3つの山道に分かれて実施されました。

大きなゴミ袋を手にした参加者は、沿道のごみを拾いながら山頂を目指し、途中、ガードレールを乗り越え、斜面を滑り降り、よじ登り、大汗をかきながら拾い集めました。

集めたごみは市の収集車やトラック数台分。テレビやタイヤなど粗大ごみが目立ちました。



投票ありがとうございました

昨年11月26日(土)までの投票で行われた、ゆるキャラ(R)サミット主催の「ゆるキャラ(R)グランプリ」に、本市のブランドキャラクター「さのまる」がエントリーしていましたが、最終的には全国348のゆるキャラのうち第20位の結果となりました。皆さんからの43,081もの投票ありがとうございました。

さのまるも今後、本市の親善都市・彦根市の「ひこにゃん」や、今回このグランプリで第1位に輝いた熊本県の「くまもん」のような全国的な人気を得られるよう頑張ります。

今後も皆さんの愛情とご声援をよろしくお願ひします。



応援ありがとうございます!!
 これからもよろしくね☆

アスベスト講座を開催

▶講師・永倉冬史さん
(アスベストセンター事務局長)



パレットプラザさの(大橋町)では、男女共同参画ネットワークさのに加入する団体が、毎月さまざまな講座を開催しています。昨年12月4日はNPO法人 CoCoAの主催で「あなたの身近なアスベスト」と題した講座が開催されました。

アスベストで思い浮かぶのは、理科の実験で使った石綿金網です。素手で乱暴に扱い、誰もがアスベストに対する知識がなかった時代でした。かつて建築資材からベビーパウダーまで石綿が入っていたというお話に驚きました。空中に浮遊した石綿の繊維を吸ったことが原因で病気が発症するまでの潜伏期間が約40年と非常に長く“静かな時限爆弾”と呼ばれているそうです。

現在は老朽化建築物の解体や補修、東北被災地のアスベスト除去が大きな課題だそうです。
(市民記者 永倉文子)

ミス日本の最終候補者13名に、
佐野市在住の増田麻美さん

▶「さのまるお披露目会」で司会をする増田麻美さん



現在行われているミス日本コンテスト事務局主催の2012年ミス日本コンテストの最終選考者に、本市在住の増田麻美さんが選ばれています。

増田さんは現在大学の4年生。昨年5月には代々木第一体育館で行われたガールズアワードでグランプリに輝き、7月には全国的な女性誌でモデルデビューしました。また、昨年さの秀郷祭りでも司会を担当し、佐野市を紹介したテレビ番組でも紹介役を務めるなど、活躍の場を広げています。

ミス日本グランプリは、その年の日本を代表する女性として選出されます。応募から選出まで半年以上かけて選考が行われ、数千人の中からただひとりが選ばれる頂点です。

現在、ミス日本のホームページで人気投票なども行われています。

「このたび、ミス日本コンテストの候補生に選ばれ、夢に近づくことができました。最後まで精一杯頑張ります！佐野市の皆さん、応援よろしくお願いします」と話す増田さん。佐野市在住の増田麻美さんをぜひ応援してください！！

(市民記者 吉井貴子)

佐野市 ばんてい

セッチョは「説教」
から出たことば

植物や動物をよく観察しながら念入りに世話をしたり、面倒をみたりすることを「セッチョする」といいます。

「あの人は会社を定年になってから、まいんち(毎日)盆栽をながめて枝を切ったり曲げたりして、セッチョベ(世話ばかり)してツから、今んとこ退屈するコター(ことは)ナカンベ(ないでしょう)」

器械や道具類などに深く興味をもっていると、丹念に観察しながら指先や手で触ったり、動かしたりします。このようにいじり回す行為も「セッチョする」といいます。

「あの子におもちゃを買ってやったばっかりなんだのに、めずらしいもんだからセッチョして(いじりまわして)、ハー(もう)ポッコシチャッタ(壊してしまった)んだって？」

セッチョには、事物に興味や関心をもつという意味が含まれていますが、これは教えさとするという意味の「説教」が訛(せま)ったもの、そしてさらに説教の意味が変化して「いじり回すこと」という方言になったといわれています。

植物や動物を丹念に観察するために、手にとって触ったり変えたり動かしたりして、意のままの形や状態にさせようとすることと、教え導くために、手にとるように分かりやすく言って聞かせ、理解・納得させようとすること「説教」には、内容的に共通するものがあるからです。

(市民記者 森下喜一)